

関西ビューティプロ専門学校 関係者評価委員会

開催日時：2025年6月18日（水）11時～12時

会場：関西美容専門学校 応接室

出席者：

株式会社大黒屋 peek-a-boo 代表取締役社長 川島修身（企業委員）

株式会社アリミノインターナショナル 代表取締役 石黒元也（企業委員）

株式会社ハマモト 代表取締役 浜本考耶（学園卒業生）

実施方法：各評価委員に2024年度自己評価報告書を通覧頂き、項目ごとに説明。

同時に施設見学、授業見学を行い、意見を聴取した。

—評価項目ごとの学校関係者評価・意見—

評価項目1 教育理念・目標

- ・理念、コンセプト、目標を設定し教職員に伝わっていると感じる。
- ・少子化によって人口が18年後68万人になる、留学生募集などの方向性も検討すべき。

評価項目2 学校運営

- ・女子大や女子短大などが募集停止などしているが、美容専門学校の女子校への影響は？
- ・特に問題なしに思える。

評価項目3 教育活動

- ・昨年に引き続きアンケートを踏まえての改善が予定、実施されており良い。
- ・学生自身が考える授業、特にビューティプロの場合美意識や所作を気遣えるような教育の実施が重要になってくるのではないか

評価項目4 学習成果

- ・退学率が減少し非常に良い結果だと思われる。
- ・就職率が下がっているが、今まであまり見なかった美容系以外の就職などもある。美容学校で美容のことを好きになってもらえば、就職率や就職後の継続も期待できるはず。

評価項目5 学生支援

- ・教員、保護者、心理カウンセラーと、学生支援の体制がしっかりしていると感じた。
- ・欠席連絡アプリで欠席者が増えなかったのは意外。

評価項目 6 教育環境

- ・素晴らしく整えられた施設、設備環境だと思う。
- ・インターンシップが積極的に行われているのが素晴らしい。
- ・今年度初めての研修先だった韓国も学生人気が高く良いと思う。

評価項目 7 学生募集

- ・学生のアンケート結果が良く、あまり入学後ギャップを感じていないように思える。
- ・認知や、知られた後のオープンキャンパスへの参加が課題と感じる。
関西美容も含めた関美学園としてのブランドを強化するのが良いのではないか。
- ・エステ科の入学者減少が深刻ではないか？

評価項目 8 財務

- ・現状に問題ないと思う。適正と認識している。

評価項目 9 法令などの遵守

- ・現状に問題ないと感じる。適正である。

評価項目 10

- ・海外交流を長く続けている事は素晴らしい。